

団体名  <b>糸満市立喜屋武小学校</b>	連絡先 TEL : 098-997-2298  Eメール : kyan@kyans.city.itoman.okinawa.jp
------------------------------	--

## 1 実践事項 (2)

タイトル：「 小規模校の強みを活かす異年齢グループ活動 」

## 2 実践内容

### (1) 縦割り班活動

1～6年生を縦割りにした8班（ふれあいグループ）を編成し、年間を通して様々な活動を行っている。ふれあいグループ活動では、レクや清掃活動等を通して異学年でふれあい、信頼関係を築いたり、他人を思いやる心を育んだりしている。また、春の遠足もふれあいグループで活動することで、学年の枠にとらわれない人間関係を築くよい機会になっている。

### (2) 平和学習

平和教育ファシリテーターを招き、児童参加型の平和集会を行った。ふれあいグループ単位で、戦争体験者が描いた絵から、感じたことや沖縄戦についての意見を出し合い、話し合いながら学びを深めることができた。

### (3) CANプラン

小規模校の強みをさらに活かすため、ふれあいグループ活動の内容を見直した「CANプラン」を実践した。「CANプラン」はイェナプラン教育の要素を取り入れたふれあいグループでの学びで、児童が自分の特性を知り、協働して学びを深めお互いに成長していくことをねらいとしている。

## 3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）

### (1) ふれあいグループ活動



① 清掃活動



② 春の遠足・レク活動



③ 平和学習・フォトラーニング

### (2) CANプラン



① マット運び競争（作戦会議）



② マット運び競争



③ 異年齢学習

## 4 成果

- 児童参加型の平和学習会では、異年齢の児童同士が生き生きと話し合いながら、平和について考えを深めることができた。
- 異年齢グループ活動に取り組むことで、異なる学年の児童同士が交流する機会が多くもてるようになり、高学年のリーダーシップのもと、豊かなつながりができつつある。

## 5 課題

- 異年齢グループ活動では、大人が与えすぎず、子ども主導で進むことができるように、活動内容を仕組んでいく必要がある。
- 異年齢グループ活動での評価の見とりを工夫し、職員間で共有化し、次の活動や指導に生かしていく必要がある。
- CANプランを実践するまでの計画・立案や環境の整備について、さらに職員間で共通理解を深めていく必要がある。